



超高齢社会を支える

多職種による+ 地域ヘルスケア

シンポジウムとワークショップ(事例に基づく研修)

2013 **3/17** 日 13:00-17:30

静岡県立大学 看護学部棟 13411,13408-13409,13413-13414教室

テーマ 地域における専門職連携の意義とその実現にむけて

参加費 無料 ※事前申し込みは必要ありません。直接会場にお越し下さい。

13:00-15:25 静岡県立大学看護学部棟 13411教室

シンポジウム 多職種による地域ヘルスケアを静岡で考える

司会[座長]: 合田敏尚(静岡県立大学食品栄養科学部教授・大学院研究院長)
佐藤圭子(静岡県健康福祉部健康増進課 総合健康班班長)

13:05 基調講演 超高齢地域社会における栄養専門職の役割

坪井 厚(静岡県栄養士会会長)

13:35 講演 訪問歯科診療と口腔ケアの実際

龍口幹雄(静岡県歯科医師会 地域保健部)

13:55 講演 管理栄養士による在宅訪問栄養ケアの実際

安達美佐(栄養サポートネットワーク合同会社代表)

休憩

14:25 講演 訪問看護からみた在宅療養を支える多職種連携の意義

富安真理(静岡県立大学看護学部講師)

14:45 講演 静岡市における地域包括支援センターの現状

深澤倫乃(静岡市高齢者福祉課地域包括支援事業担当 総括主幹)

15:05 講演 地域の在宅療養における薬剤マネジメント

石川優子(静岡県薬剤師会元副会長)

15:30-17:30 静岡県立大学看護学部棟 13411教室(全体)
13408-13409, 13413-13414教室(分科会)

ワークショップ(事例検討会) 多職種ケアチームによる問題把握とケア計画

モデレータ(順不同): 市川陽子(静岡県立大学食品栄養科学部准教授)

小林美佐枝(特別養護老人ホーム竜爪園)

野村千文(静岡県立大学看護学部准教授)

富安真理(静岡県立大学看護学部講師)

山田静雄(静岡県立大学薬学部教授・副学長)

石川優子(静岡県薬剤師会元副会長)

鈴木温子(静岡県立大学短期大学部准教授)

大城祐子(静岡県立大学経営情報イノベーション研究科)

18:00 懇親会 (草薙駅周辺の店)

世話人 合田敏尚 gouda@u-shizuoka-ken.ac.jp TEL054-264-5533 FAX054-264-5565

超高齢地域社会では、健康増進、医療、介護予防をつなげる地域包括ケアのしくみが必要だという認識が高まっています。本シンポジウムでは、地域ヘルスケアにおける看護、栄養、薬剤、福祉等の専門職によるケアチーム形成の意義について議論し、実際のケアチームが、地域における現実の課題に対してどのように対応できるかを、事例検討を通して考えます。医療・介護施設でも在宅でも、保健・医療・福祉・介護におけるケアの目的はQOLの向上と健康長寿の実現です。超高齢社会を支え、健康長寿社会に貢献できるケアチームと専門職の人材育成について一緒に考えましょう。

